



香南かわら版

(株)山北みらいインタビュー

産地と協働で
「若者が集まる日本一元気な産地」を目指します！

2019年6月、生産者と一緒
に『未来の地域農業モデル』構築を進める新会社として「(株)山北みらい」が設立されました。主な仕事は、休耕地の管理や地場加工品の開発や農家の担い手育成、ミカンなどの農作業体験といった体験型観光などです。

また、ふるさと納税の返礼品としては、「山北みかんジュース」を提供していただいています。今回は、「(株)山北みらい」の堀川社長と、近森副社長に「山北みかんジュース」ができた経緯についてお話を聞いてきました！

—山北みかんジュースができた経緯を教えてください—

【堀川社長】ジュースをきつかけに、山北という名前を知ってもらうことと、産地のPRが一番の目的です。実は、規格外のみかんは他県のみかんジュースの原料となっていたんです。しかも、ものすごく安い価格で買われていて…悔しくないですか？

山北では規格外のみかんを使って「山北みかんバター」を商品化した実績もあったので、ぜひジュースも作りたいと思いました。

—ジュースができたことで

何か変化はありましたか？—

【近森副社長】加工用みかんの取引価格が何倍にもなり、産地が元気になったように思います。その他にも、ジュース以外の加工用みかんも売れるようになっていいと尽くしですよ！



副社長の近森 秀好さん
JA 高知県香美支部果樹部露地みかん部会長も務める



—最後にメッセージをお願いします—

【堀川社長】ジュースにいろいろなメッセージを込めていきたいので動画も作成しています。近森副社長が主演を務めていますのでぜひご覧ください！

今後は、「未来の地域農業モデル」構築に向けて、農家や行政では実施できない課題解決に向けた取り組みを推進していきたいと思っています。応援よろしくお願いします！

【副社長】ジュースだけでなく、青果も一緒に食べて評価していただきたいです！他県に負けない自信があります。動画も評判がいいのでぜひ見ていただいて拡散していただきたいです！



山北のみかん畑。
高知県屈指のみかんの産地として知られている。



他にもまだまだあります！

山北みかんジュース
720ml 2本
寄附額 7,000円



山北みかんジュースものがたり 全6話



幸せ朝食パン(山北みかんバター&みかんジャム)セット

【提供】JA 山北果樹集出荷場・苺屋



寄附額 7,500円



みかんいっぱい！
しあわせいっぱい！



朝の情報番組ZIP!でも紹介された「山北みかんバター」と、香南市の西川地区をもっと知ってもらおうと、西川地区集落活動センター「夢部会」のメンバーがつくった「西川じゃむ(山北みかんジャム)」が、大人気のパン屋さん「苺屋」のパンとセットになりました！

パンは、国産小麦、北海道産の特撰バター、天然酵母など、こだわりの素材で作りを上げた「室戸海洋深層水食パン」一斤と、「ロールパン」が4個ついてきます。ジャムはヨーグルトに入れたり、みかんバターとW付けにしたり…みかんづくしで幸せになること間違いなしです！